

施策評価シート

施策コード	5103	平成26年度 第9次鳥取市総合計画
施策名	商業・サービス業の振興	所属名 経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画	体系区分	コード	名称
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる

2. 施策の概要【PLAN】

現状と課題	<p>○本市の商業・サービス業は、年間販売額、事業所数等とも減少傾向にあり、特に落ち込みが顕著な中心市街地や新市域の商業集積地等における空き店舗対策、新規創業・開業支援等に取り組むことにより、地域内の賑わい創出、商業活性化を図る必要があります。</p> <p>○市場外流通やインターネット販売の拡大等、商品流通システムの変化により、卸売業全般の経営が厳しい状況にあることを踏まえ、公設卸売市場や卸売業界全般における施設整備等による機能強化や事業再編等による経営基盤強化に取り組むことにより、地域内の商品供給の安定化を図る必要があります。</p> <p>○鳥取自動車道の全線開通により、関西、山陽、四国地域等との交通アクセスが飛躍的に向上したことを踏まえ、あらゆる媒体を活用したシティセールスと観光資源のブラッシュアップに取り組むことにより、地元製品の販路拡大及び交流人口の拡大を図る必要があります。</p> <p>○人口減少・高齢化への対応をはじめ、多くの社会課題、地域課題が顕在化していることを踏まえ、ソーシャル・コミュニティビジネスの起業支援等に取り組むことにより、新たな経済活動の喚起及びこれら課題の解決を図る必要があります。</p>
めざす方向	<p>中心市街地及び新市域の各地域生活拠点における商業・サービス機能を充実することにより、地域の賑わいの創出、市民の利便性確保、地域コミュニティの維持を図るとともに、インターネットショップ「とっとり市（いち）」や高速交通網を活かすことにより市外との物流・交流人口の拡大を図ることで、地域経済の活性化・雇用の創出を図ります。</p>
達成するための対策・手段	<p>○中心市街地等の商業の活性化</p> <p>○物産振興</p> <p>○観光関連産業の振興</p> <p>○卸売業の振興</p> <p>○新規起業・創業の推進</p> <p>○インターネットショップ「とっとり市（いち）」の運営</p>

3. 施策の成果を把握していくための指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果指標	1	起業件数	件	目標	20	25	25	25	25
				実績	31	67	61	65	0
				目標達成率	155%	268%	244%	260%	
		(指標の説明) ソーシャル・ビジネスやコミュニティビジネスの起業及び商業振興支援等により起業した事業者数(基準値はH21年度)							
	2	インターネットショップ出店累計数	店	目標	250	400	500	500	500
				実績	91	124	145	160	0
				目標達成率	36%	31%	29%	32%	
		(指標の説明) 平成23年4月開設の鳥取市公式インターネットショップ「とっとり市(いち)」への出店累計数							
	3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
目標達成率									
(指標の説明)									

4. 施策を進めるに当たって要する(した)経費【PLAN・DO】

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
決算額	4,431,161	115,150	174,160	198,069	117

5. 施策の成果【CHECK】

<p>施策の成果 (成果が上がっているか、政策の目標実現に貢献しているか)</p>	<p>商業・サービス業振興の取組として商店街イベント開催支援事業(7件)、大型空き店舗入居促進補助金事業(2件)、商店街にきわい形成促進事業補助金(活動促進1件、環境整備1件)、中心市街地活性化推進事業(調査事業2件、アーケード改修等2件)、まちなか振興ビジネス活性化支援補助金事業(LED照明導入1件)など、中心市街地商業の活性化、賑わいづくりの取組を行いました。</p> <p>また、「創業支援事業計画」に基づく官民一体の取組を進めた結果、平成26年度は、市の事業等で把握しているものだけで年間65件の起業・創業があったほか、インターネットショップとっとり市の出店拡大と販売促進に取り組ましました。</p>
---	---

6. 今後の施策の方向性【ACTION】

方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡大 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 維持継続 <input type="checkbox"/> 4. 縮小廃止
<p>担当部長評価コメント (部としての施策の方向性) ※市民等との協働の推進、行財政改革の推進の視点を踏まえて記載</p>	<p>本市の産業別就業者数は、サービス業・商業等の第3次産業が65%を占めており、商業・サービス業等の振興は地域経済活性化の上で不可欠です。そのため、地域内経済循環の活発化を図る取組を強化するとともに、商品・製品のブランド化の向上により国内外に打って出る取組の促進・支援や人を本市へ呼び込む施策を進めていきます。また、起業・創業の取組を支援しながら雇用創造や若者定着を推進していきます。</p>

事務事業評価シート

事務事業コード	002250	重点事業区分	—	平成26年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	地域経済戦略推進事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、根拠計画等	なし
施策	5103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種類別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	起業件数		31件	25件	運営方法	その他
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	地域経済戦略推進事業			予算事業コード	01-06-01-02-41-08

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市内企業等
意図 (どのような状態にするために)	本市の地域経済活性化の推進を図る。
手段 (どうするのか)	中小企業者等を対象とした各種支援制度の広報、各種セミナー等の実施

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 中小企業支援制度パンフレットの作成、セミナー・フォーラム等の実施	平成24年度 中小企業支援制度パンフレットの作成、セミナー・フォーラム等の実施	平成25年度 中小企業支援制度パンフレットの作成、セミナー・フォーラム等の実施	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績	中小企業支援制度パンフレットの作成	中小企業支援制度パンフレットの作成しPRを実施 空き店舗実態調査、企業を訪問しての支援制度のPR				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	1,060	2,944	729	0	0	
	直接経費 A	310	2,201	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	2,201	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	310	0	0	0	0	
人件費 B	750	743	729	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		セミナー・講座の参加者数	人	目標	20	40	40	40	40
	実績	0	20	0	0	0			
2		目標	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明)								
3		目標	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明)								

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域経済係 0857-20-3249</p> <p>【9次総の施策体系】 5102</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 中小企業者等を対象とした各種支援制度の広報、各種セミナー等の実施</p> <p>【事業の成果】 平成25年度をもって事業終了(平成26年度事業なし)</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成25年度をもって事業終了(平成26年度事業なし)</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	セミナー・講座の参加者数		50%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input type="checkbox"/> 1. 公平である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>平成25年度をもって終了</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	002248	重点事業区分	—	平成26年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	大型空き店舗対策事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成20年度 ~ 全期
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市補助金等交付規則 大型空き店舗入居促進補助金交付要綱
施策	5103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種類別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	起業件数		31件	25件	運営方法	補助金交付
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	大型空き店舗対策事業費			予算事業コード	01-06-01-02-21-06

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	事業者等
意図 (どのような状態にするために)	中心市街地内の大型空き店舗の解消による賑わい創出と商業活性化
手段 (どうするのか)	空き店舗の活用にあつた経費の一部(改装費・家賃等)を補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 中心市街地内の大型空き店舗(35坪以上)へのテナント誘致	平成24年度 中心市街地内の大型空き店舗(35坪以上)へのテナント誘致	平成25年度 中心市街地内の大型空き店舗(35坪以上)へのテナント誘致	平成26年度 中心市街地内の大型空き店舗(35坪以上)へのテナント誘致	平成27年度 中心市街地内の大型空き店舗(35坪以上)へのテナント誘致	
	年度別実績	2件	3件	1件	2件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	8,375	11,371	8,729	9,304	0	
	直接経費 A	8,000	11,000	8,000	7,800	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	3,000	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	8,000	11,000	5,000	7,800	0
人件費 B	375	371	729	1,504	0		
職員数の内訳	正規職員	0.05	0.05	0.10	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	誘致したテナント数	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			件	目標	2	2	2	2	2	
			実績	2	3	1	2	0		
	(指標の説明) 大型空き店舗に入居するテナント数									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)										
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【9次総の施策体系】 4203、5103、5104</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P109(経009)</p> <p>【事業の概要】 空き店舗の中でも、特にまちの景観やイメージを損なう大型空き店舗の解消を推進することにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興を図る。 (1) 商店街テナントマッチング事業(受託者:鳥取市中心市街地活性化協議会) 対象物件の調査、活用方策の検討、出店意欲のある事業者の掘り起こし、連絡・調整等の業務を委託 (2) 大型空き店舗入居促進補助金 上記(1)の事業により、当該物件への入居が内定した事業者等に対し、商業施設等としての活用に要する経費の一部を補助する。 ①補助対象経費 賃借料、店舗改装費、広告宣伝費など ②補助率 3/4 限度額 300万円 店舗面積35坪以上</p> <p>【事業の成果】 平成24年度 3件 平成25年度 1件 平成26年度 2件</p> <p>【今後の課題・方向性】 事業効果をより高めるため、必要に応じて制度の見直しを行っていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	誘致したテナント数	100%	150%	50%	100%	
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	まちの景観やイメージを損なう中心市街地の大型空き店舗の解消
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	少しずつではあるが空き店舗の解消につながっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	大型店舗のため大人数の会合等にも利用でき、利用者の利便性の向上につながっている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input type="checkbox"/> 1. 公平である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	大型空き店舗を使用するための改修費や家賃補助のため

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	引き続き、民間事業者等に対し必要な支援を行っていくことにより、中心市街地での大型空き店舗の解消による賑わい創出と商業活性化を図っていく。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002247	重点事業区分	—	平成26年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	商店街にぎわい形成促進事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成13年度 ~ 全期
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市補助金等交付規則 鳥取市商業振興補助金交付要綱
施策	5103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種類別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	起業件数		31件	25件	運営方法	補助金交付
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	商店街にぎわい形成促進事業費			予算事業コード	01-06-01-02-21-04

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	事業者のグループ、商店街振興組合、事業協同組合、まちづくり会社、任意の商店会、中心市街地活性化協議会、NPO
意図 (どのような状態にするために)	賑わい創出、商業振興を図る。
手段 (どうするのか)	空き店舗活用、商業振興に関する活動費、公共性の高い環境整備に要する経費の一部を補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・空き店舗解消 ・商業振興活動支援 ・防犯カメラ	平成24年度 ・空き店舗解消 ・商業振興活動支援 ・環境整備(防犯カメラ含む。)	平成25年度 ・空き店舗解消 ・商業振興活動支援 ・環境整備(防犯カメラ含む。)	平成26年度 ・商業振興活動支援 ・環境整備(防犯カメラ含む。)	平成27年度 ・商業振興活動支援 ・環境整備(防犯カメラ含む。)	
	年度別実績	7件 ・空き店舗4件 ・活動支援3件	12件 ・空き店舗9件 ・活動支援3件	10件 ・空き店舗7件 ・活動支援1件 ・環境整備2件	3件 ・活動支援2件 ・環境整備1件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	4,806	10,298	5,549	2,784	0	
	直接経費 A	4,431	9,927	4,820	1,280	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	4,431	9,927	4,820	1,280	0		
人件費 B	375	371	729	1,504	0		
職員数の内訳	正規職員	0.05	0.05	0.10	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	実施した事業数	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			件	目標	8	8	8	8	12
			実績	7	12	10	3	0	
		(指標の説明) 空き店舗への入居件数や商店街の販売促進のための共同活動事業数							
2		目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	
		(指標の説明)							
3		目標	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	
		(指標の説明)							

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【9次総の施策体系】 4203、5103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P108(経008)</p> <p>【事業の概要】 商店街等の空き店舗活用、環境整備、コミュニティ醸成等を図る活動を推進することにより、賑わい創出、商業振興を図る。 (1) 活動支援事業 地域の文化、人材、資源を活かした商店街づくり事業や、販売促進、ニーズ把握、その他商業振興につながるソフト事業に要する経費の一部を補助する。 補助率2/3 限度額 50万円</p> <p>(2) 環境整備事業 商店街の良好な環境整備に要する経費の一部を補助する。 補助率1/2 限度額 50万円</p> <p>【事業の成果】 平成24年度 12件 平成25年度 10件 平成26年度 3件</p> <p>【今後の課題・方向性】 事業効果をより高めるため、必要に応じて制度の見直しを行っていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	実施した事業数	88%	150%	125%	38%	
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	地域の資源を活かした事業や公共性の高い環境整備等で商業発展の基礎を確保する。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	地域の文化、人材等を活かした商業振興による再来街者の増加
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	商店街等申請者の自己資金が少ない。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	補助対象団体の範囲が広い。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	引き続き、意欲のある事業者等に対する支援を行っていくことにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興を図る。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002249	重点事業区分	—	平成26年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	商店街イベント支援事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成 9年度 ~ 全期
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市補助金等交付規則 鳥取市 商業振興補助金交付要綱
施策	5103	商業・サービス業の振興				
目標の種別	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	起業件数		31件	25件	運営方法	補助金交付
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	商店街イベント助成事業費			予算事業コード	01-06-01-02-25-02

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	商店街振興組合、任意の商店会、協同組合
意図 (どのような状態 にするために)	中心市街地の賑わい創出、商業の振興、地域コミュニティの醸成
手段 (どうするのか)	販売促進等を目的としたイベント開催に要する経費の一部を補助

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・イベント数5件	平成24年度 ・イベント数5件	平成25年度 ・イベント数8件	平成26年度 ・イベント数8件 (H26で終了)	平成27年度	
	年度別実績	・11件	・10件	・9件	・7件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	6,674	6,922	7,165	5,671	0	
	直接経費 A	6,299	6,551	6,436	4,919	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	6,299	6,551	6,436	4,919	0		
人件費 B	375	371	729	752	0		
職員数の内訳	正規職員	0.05	0.05	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	イベント数	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
			件	目標	5	5	8	8	0
			実績	11	10	9	7	0	
		(指標の説明) 商業振興や地域コミュニティの醸成に資するイベント数							
	2		目標	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)								
3		目標	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明)								

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【9次総の施策体系】 4203、5103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P109(経010)</p> <p>【事業の概要】 商店街振興組合等が実施するイベント開催等を支援することにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興、地域コミュニティの醸成を図る。 (1) 商店街イベント開催支援事業事務事業 商店街振興組合等が実施するイベント開催等に係る申請書の受付、指導、審査会の開催等の業務を委託 (2) 商店街振興組合等が実施するイベント開催等に要する経費の一部を補助する。 ①補助対象経費：謝金、旅費、会場借上料など ②補助率4/5 限度額80万円</p> <p>【事業の成果】 平成24年度 10件(来場者数 35,266人) 平成25年度 9件(来場者数 37,695人) 平成26年度 7件(来場者数 23,007人)</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成26年度で終了し「商店街にぎわい形成促進事業 (1)活動支援事業」に統合する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	イベント数	220%	200%	113%	88%	
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	商業の活性化と集客力の向上につながっている。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	商店街等での開催のため、周辺自治会、学生等と協働し地域のコミュニティの場となっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	地域の特色を生かした事業を実施することにより、空き店舗等を会場にしてテナント導入のきっかけにもなる。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input checked="" type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	広く利用してもらうため、補助対象の範囲を広げる必要がある。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input checked="" type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	平成26年度で終了	

事務事業評価シート

事務事業コード	002258	重点事業区分	リープロ5	平成26年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	インターネットショップ事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、根拠計画等	なし
施策	5103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	起業件数		31件	25件	運営方法	直営
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	インターネットショップ事業費			予算事業コード	01-06-01-02-57-05

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市内の事業者、鳥取市産品
意図 (どのような状態にするために)	鳥取市の物産振興や事業者の育成を図る。
手段 (どうするのか)	事業者が参加しやすい直営のインターネットショップを運営し、アフターフォローをしっかりとすることで事業者の育成と鳥取市産品の販売支援を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 インターネットショップの運営	平成24年度 インターネットショップの運営	平成25年度 インターネットショップの運営	平成26年度 インターネットショップの運営	平成27年度 インターネットショップの運営	
	年度別実績	6,808千円	インターネットショップの運営	インターネットショップの運営	インターネットショップの運営		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	10,557	18,424	19,873	20,743	0	
	直接経費 A	6,808	14,711	16,230	16,982	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	1,943	2,454	2,216	1,805	0
	一般財源	4,865	12,257	14,014	15,177	0	
人件費 B	3,749	3,713	3,643	3,761	0		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.50	0.50	0.50	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	年間売上高	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			目標	億円		0.15	0.35	0.55	0.75	1	
	実績			0.04	0.1	0.14	0.18	0			
	(指標の説明) 公式インターネットショップ「とっとり市」の年間売上高										
	2	出店店舗数	指標名	店	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			目標			250	310	370	430	490	
実績			91	135	145	160	0				
(指標の説明) 公式インターネットショップ「とっとり市」へ出店する事業者数											
3		指標名		区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
		目標			0	0	0	0	0		
実績			0	0	0	0	0				
(指標の説明)											

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【9次総の施策体系】 5102</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P 1 2 5 (経0 4 2)</p> <p>【事業の概要】 インターネットショップによる販路拡大・開拓の促進により、本市及び本市の物産のイメージアップやブランド化を図り、物産振興・産業振興を進める。 ・「とっとり市」の運営経費(月毎のキャンペーン企画やシステム保守費用等) ・在庫管理システム、送料無料化設定等、運営上改修が必要なシステム変更</p> <p>【事業の成果】《売り上げ実績》 平成24年度 1,955件 9,682千円 平成25年度 2,810件 14,623千円 平成26年度 3,247件 18,559千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 より魅力のある商品構成やウェブサイトの作り込みなどを行い、引き続き、加入店舗及び売り上げの増加を目指す。</p> <p>※その他財源の諸収入は、インターネットショップ出店料</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	年間売上高	27%	29%	25%	24%	
	2	出店店舗数	36%	36%	39%	37%	37%
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	販路機会の拡大や商品のブランド化、人材育成など本市の物産振興という目的から行政が運営する妥当性がある。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	販路機会の拡大や商品のブランド化、人材育成など本市の物産振興に有効と考える。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	売上額は確実に伸びているがさらに高い費用対効果が求められる。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	出店要件については、市内の事業者を対象として幅広く募集している。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	県内外の新たな顧客獲得に向け、出店舗数の増加やコンテンツの認知を重点とした新たな広報戦略が必要である。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002256	重点事業区分	—	平成26年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	物産振興事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、根拠計画等	なし
施策	5103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	起業件数		31件	25件	運営方法	直営
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	物産振興事業費			予算事業コード	01-06-01-02-57-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	特産品、農産物加工品等
意図 (どのような状態にするために)	関西圏等県外での販売促進により商品の出荷を増やすとともに、地場産業の振興を図る。
手段 (どうするのか)	関西圏や姉妹都市のイベントなどへ出展し、PRや販売を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 関西圏のイベントなどへの出展 姉妹都市のイベントなどへの出展	平成24年度 関西圏のイベントなどへの出展 姉妹都市のイベントなどへの出展	平成25年度 関西圏のイベントなどへの出展 姉妹都市のイベントなどへの出展	平成26年度 関西圏のイベントなどへの出展 姉妹都市のイベントなどへの出展	平成27年度 関西圏のイベントなどへの出展 姉妹都市のイベントなどへの出展	
	年度別実績	827千円	1,467千円	2,005万円	753万円		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	5,211	5,413	5,022	4,626	0	
	直接経費 A	1,462	1,700	1,379	865	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,462	1,700	1,379	865	0		
人件費 B	3,749	3,713	3,643	3,761	0		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.50	0.50	0.50	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	PRイベント来場者数/1回	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			目標	人		0	0	500	1000	1000	
	実績			0	0	2000	2000	0			
	(指標の説明) 県内外での1回当たりのイベント来場者を増加させ、広くPRする。										
	2		目標			0	0	0	0	0	
			実績			0	0	0	0	0	
(指標の説明)											
3		目標			0	0	0	0	0		
		実績			0	0	0	0	0		
(指標の説明)											

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域経済係 0857-20-3249</p> <p>【9次総の施策体系】 5102</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P 1 2 4 (経0 4 0)</p> <p>【事業の概要】 本市の経済活性化を図るため、県外におけるイベント等に参加し、本市の物産の振興に取り組む。</p> <p>【事業の成果】 (1) 尼崎競艇PR事業 (平成26年4月19日～20日) (2) よこすかカレーフェスティバル出展事業 (平成26年5月10日～11日) (3) 釧路大漁どんぱく出展事業 (平成26年9月5日～7日) (4) 阪神競馬場PR事業 (平成26年9月13日～14日) (5) おかやま桃太郎まつり出展事業 (平成26年10月11日～13日) (6) 郡山市交流事業 (平成26年10月18日～19日) 郡山の農業・観光物産展に参加し、鳥取の名産品等の物産販売等を実施 (7) 大阪市東成区との交流で鹿野町が物産展に参加 (平成26年11月2日～3日) (8) 関西圏での物産交流事業 (平成26年12月20日～21日他) 関西圏 (大阪市東成区等) で開催される各種イベントに参加し、物産販売等を実施</p> <p>【今後の課題・方向性】 姉妹都市交流や様々な都市交流事業を活用しつつ、引き続き本市の物産の販売等に取り組み、物産振興を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	PRイベント来場者数/1回			400%	200%	
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	鳥取の特産品などを県内外へPRしていくために、市として応援する必要がある。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	商品のPRができているという点から、大いに成果はあると考える。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	姉妹都市などの交流に鳥取市観光コンベンション協会に出店してもらっているため、広く鳥取の商品がPRできている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	鳥取市物産協会の会員を増やし、県内外への商品PRをする機会を持つ鳥取市ふるさと物産館へ出店を願うことが必要と考える。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	引き続き観光・物産をPRする必要がある。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002252	重点事業区分	—	平成26年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	食ブランド創出推進事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成23年度 ~ 平成25年度
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、根拠計画等	なし
施策	5103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	起業件数		31件	25件	運営方法	外部委託
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	食ブランド創出推進事業			予算事業コード	01-06-01-02-41-23

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	ジビエ、塩鯖、カレーちゃんぽんなど鳥取の食に焦点を当てる。
意図 (どのような状態にするために)	鳥取市の食のブランド化を図るとともに、全国にPRし広める。
手段 (どうするのか)	「食」情報の発信及び全国の塩鯖産地を招待しサミットの開催。また「全国ちゃんぽん連絡協議会」加盟の15団体が鳥取へ集結し、サミットを開催。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 料理講習会の開催 レシピ本の作成 「食」の情報発信	平成24年度 料理講習会の開催 レシピ本の作成 「食」の情報発信	平成25年度 料理講習会の開催 レシピ本の作成 「食」の情報発信	平成26年度 鳥取で捕獲等されるジビエの消費拡大・販路開拓の推進 塩鯖を鳥取のご当地食材として新規メニューを開発する。	平成27年度 鳥取で捕獲等されるジビエの消費拡大・販路開拓の推進 塩鯖を鳥取のご当地食材として新規メニューを開発する。	
	年度別実績	料理講習会の開催 ①H23.10.2開催 ②H23.11.23開催 ③H24.1.15開催 「新・鳥取の家庭料理」5000部発行 「食」情報の発信3回	料理講習会の開催 ①H24.9.26開催 ②H24.11.6開催 ③H24.12.2開催 「新・鳥取の家庭料理」2000部発行 「食」情報の発信3回	親子で料理コンテストの開催 H25.8.6開催 鳥取の食材「塩サバ」を活用した料理コンテストの開催 H25.9.23開催 ジビエ料理の開発	ジビエフェアの開催 H26.9.27~H27.1.29 「塩鯖サミット」の開催 H26.9.20~21開催 WCC2014inTOTTORIの開催 H26.11.2~3開催		
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
事業費	事業費(A+B)	5,571	5,108	3,407	4,241	0	
	直接経費 A	4,821	4,365	2,678	2,737	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	1,348	854	300	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	4,821	3,017	1,824	2,437	0		
人件費 B	750	743	729	1,504	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		・ご当地グルメの参加店舗数	店	目標	0	0	20	25	25
	(指標の説明)		実績	0	0	22	35	0	
2		指標名		目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)			実績	0	0	0	0	0
3		指標名		目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)			実績	0	0	0	0	0

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域経済係 0857-20-3249</p> <p>【9次総の施策体系】 5102</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P113 (経018)</p> <p>【事業の概要】 鳥取市の「食」に焦点を当て、地元食材を活用した料理講習会や地元料理人の研修会の開催、ジビエ肉を身近に感じてもらうための普及啓発やジビエメニューの開発等を戦略的に行う。 また、新メニューとして開発された「塩鯖どんぶり」を鳥取のご当地メニューとして発信していくためのイベント開催やHPの開設などを行い、全国へその活動を発信することにより、本市の食を核とする地域ブランドの強化・充実を図り、本市の地域経済活性化(観光産業の振興、物産振興、雇用創出)につなげていく。</p> <p>【事業の成果】 ①地元食材「塩鯖」に焦点を当て、食への関心を高めるための新メニュー開発を行うとともに、ノルウェー大使館参事官を招待し、「塩鯖サミット」を開催 ②WCC2014 in TOTTORI 実行委員会を立ち上げ、全国ご当地ちゃんぽん連絡協議会に加盟する15団体とともにサミットを開催 ③ジビエ肉の販売促進・情報発信・飲食店マップの作成、ジビエフェアを開催</p> <p>【今後の課題・方向性】 引き続き、イベント等を通して地元食材の新メニューの開発を促進するとともに、活用方法等をPRし、食を活かした地域の活性化を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	・ご当地グルメの参加店舗数			110%	140%	
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	事業の目的は達成しつつあり、広く市民等へ周知できていると思われる。市民ニーズも高く、今後の期待できる。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	事業の緊急性はないが、ジビエでは全国ジビエサミットを鳥取で開催されるなど注目されている。また塩鯖も全国に火付け役となった動きもみられるため有効と考える。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input checked="" type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	市民にも鳥取の食が広まり、かなり浸透してきたと思う。イベントへの経費補助であるため、今後は会員相互で自主運営を行う。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input checked="" type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	県の補助及び市の補助で運営してきたが、参加店舗(会員)のみが対象となっており、公平性に欠ける。ただし、市民には広くPRできていると思う。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	イベント等の開催により新たな地元食材の活用も進みつつあり、平成27年度は引き続き事業を継続する。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002262	重点事業区分	—	平成26年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	卸売市場振興事業(市場管理)		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成18年度 ~ 全期
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市公設地方卸売市場条例
施策	5103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	施設管理
	起業件数		31件	25件	運営方法	指定管理
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	
			0	0		
予算	予算事業名	業務委託費			予算事業コード	05-01-01-01-04-02

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市公設地方卸売市場
意図 (どのような状態にするために)	生鮮食料品等の取引の適正化及び流通の円滑化を図り、市民生活の安定に資する。
手段 (どうするのか)	地方卸売市場の適正かつ健全な運営の確保

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
内容	年度別計画	・施設、設備の維持管理に関する業務 ・市場取引の公正かつ円滑な運営に関する業務	・施設、設備の維持管理に関する業務 ・市場取引の公正かつ円滑な運営に関する業務	・施設、設備の維持管理に関する業務 ・市場取引の公正かつ円滑な運営に関する業務	・施設、設備の維持管理に関する業務 ・市場取引の公正かつ円滑な運営に関する業務	・施設、設備の維持管理に関する業務 ・市場取引の公正かつ円滑な運営に関する業務	
	年度別実績	取扱高 14,769百万円	取扱高 13,609百万円	取扱高 13,099百万円	取扱高 12,956百万円		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	30,094	30,094	30,073	30,690	0	
	直接経費 A	27,845	27,866	27,887	28,433	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	27,845	27,866	27,887	28,433	0
	一般財源	0	0	0	0	0	
人件費 B	2,249	2,228	2,186	2,257	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.30	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
活動指標	1	取扱高	百万円	目標	16100	16150	16150	16150	16150	
		実績		14769	13609	13099	12956	0		
	(指標の説明) 卸売業者及び関連事業者の取扱高									
	2		目標	0	0	0	0	0	0	
実績		0	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0	0		
	実績	0	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【9次総の施策体系】 5103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P 3 1 8 (公 0 0 1)</p> <p>【事業の概要】 公設地方卸売市場の業務を指定管理者に委託することにより民間活力の活用による効果的かつ効率的な施設運営を行い、もって市民生活の安定に資する事を目的とする。 施設管理業務委託(委託先:(協)鳥取総合食品卸売市場)</p> <p>【事業の成果】《指定管理料》 平成24年度 27,866千円 平成25年度 27,887千円 平成26年度 28,433千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 本市の生鮮食料品の流通拠点である市場において、取引の適正化及び流通の円滑化を図るため、今後も指定管理者による管理運営を行う。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	取扱高	92%	84%	81%	80%	
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	鳥取市の生鮮食料品等の流通拠点であり、取引の適正化及び流通の円滑化を図るため、市の関与は必要である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	市の施設である市場施設について、設置目的を効果的に達成できる指定管理者制度を導入し、成果の向上につながっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	指定管理者制度を導入し、効率的な管理運営が出来ている。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	公の施設として、公平に施設利用の確保に努めている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	鳥取市の生鮮食料品の流通拠点である公設市場において、取引の適正化及び流通の円滑化を図るため、今後も指定管理者による管理運営を行う。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002268	重点事業区分	-	平成26年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	卸売市場振興事業(市場活性化)		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、根拠計画等	市場活性化事業補助金交付要綱
施策	5103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種類別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	起業件数		31件	25件	運営方法	補助金交付
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	
			0	0		
予算	予算事業名	市場活性化事業費			予算事業コード	05-01-01-01-04-08

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市公設地方卸売市場
意図 (どのような状態にするために)	公設市場の役割を広く市民に紹介するとともに、地産地消の推進を図りながら開かれた市場を目指す。
手段 (どうするのか)	イベント事業を実施する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		市場まつりの開催	市場まつりの開催	市場まつりの開催	市場まつりの開催	市場まつりの開催	
内容	年度別実績	市場まつりの開催 平成23年11月20日実施	市場まつりの開催 平成24年11月18日実施	市場まつりの開催 平成25年11月17日実施	市場まつりの開催 平成26年11月16日実施		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	1,250	1,243	1,229	1,252	0	
	直接経費 A	500	500	500	500	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	500	500	500	500	0
	一般財源	0	0	0	0	0	
人件費 B	750	743	729	752	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		来場者	人	目標	2500	2500	2500	2500	2500
	(指標の説明)	イベント来場者数	実績	1800	3000	8000	8000	0	
2		目標		0	0	0	0	0	
	(指標の説明)	実績		0	0	0	0	0	
3		目標		0	0	0	0	0	
	(指標の説明)	実績		0	0	0	0	0	

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【9次総の施策体系】 5103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P 3 1 9 (公 0 0 3)</p> <p>【事業の概要】 市場に市民を呼び込むイベントを行うことにより、市場の役割等をPRし、市場の活性化を図るため、指定管理者協同組合鳥取総合食品卸売市場が行う活性化イベントに補助する。</p> <p>【事業の成果】 (支援額) 平成24年度 500千円 (第1回市場まつり 平成24年11月18日実施) 平成25年度 500千円 (第2回市場まつり 平成25年11月17日実施) 平成26年度 500千円 (第3回市場まつり 平成26年11月16日実施)</p> <p>【今後の課題・方向性】 公設市場の役割を市民に紹介し、開かれた市場を目指すため今後も継続して実施する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	来場者	72%	120%	320%	320%	
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市場に市民を呼び込むイベントを実施することにより、市場の役割を紹介し、市場の活性化を図ることができる。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	事業継続することにより、市場に対する理解を図ることができる。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	イベント費用を部分的に補助することで8,000人の来場者を呼び込むイベントを実施することができ、市場の活性化を図ることができたため。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	市場の管理運営を受託している指定管理者に補助することが効果的である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	引き続き継続して事業を行う。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002933	重点事業区分	—	平成26年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	新規創業・開業支援事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成26年度 ~ 全期
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市ソーシャル・コミュニティビジネス支援補助金交付要綱 鳥取市新規創業・開業支援事業補助金交付要綱
施策	5103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	起業件数		31件	25件	運営方法	補助金交付
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	新規創業・開業支援事業費		予算事業コード	01-06-01-02-54-02	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	個人事業者、団体
意図 (どのような状態にするために)	新たなビジネスを始める創業者に支援し、地域経済の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	創業に要する経費に対して補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績			補助件数3件	補助件数3件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	1,729	5,443	0	
	直接経費 A	0	0	1,000	3,939	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	1,000	3,939	0
人件費 B	0	0	729	1,504	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.10	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	起業件数	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			件	目標	0	0	3	6	3	
			実績	0	0	1	0	0		
	(指標の説明) 起業した件数									
	2		目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0			
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成26年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【9次総の施策体系】 5103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P 1 2 2 (経0 3 6)</p> <p>【事業の概要】 新規創業や小規模事業者の新分野への進出、地域課題をビジネスの手法で解決するコミュニティビジネスの起業に係る経費の一部を支援することにより、地域経済の活性化及び雇用の創出を図る。</p> <p>1 新規創業・開業支援事業 (1) 対象者 ①新たに起業を予定している者 ②新分野へ進出し、新規開業する小規模事業者 (2) 対象事業 小売業、サービス業 (3) 対象経費 店舗改装費、広告宣伝費等 (4) 補助率 2/3 (上限500千円、中心市街地商店街区域等は1,000千円)</p> <p>2 まちなか・コミュニティビジネス支援事業 (1) 対象者 市内に居住している個人、団体 (2) 対象事業 まちなかの生活の維持・コミュニティの活性化のための起業 (3) 対象経費 施設の改修、備品の借り上げ料等 (4) 補助率 1/2 (県1/3・市1/6) 上限4,500千円</p> <p>【事業の成果】 ・平成26年度 新規創業・開業支援事業 6件</p> <p>【今後の課題・方向性】 起業のまち「鳥取」創造プロジェクト事業に統合・継続</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	起業件数			33%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	開業時の初期投資を支援することにより創業・開業の促進を図るものであり、地域経済の新陳代謝による活性化、雇用の創出に向けて市が関与すべきものである。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	中心市街地における空き店舗の解消と雇用の創出につながっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	当該事業のPR、補助金関係書類作成等、商工団体と連携しながら事業を実施しており、効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input type="checkbox"/> 1. 公平である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	審査会方式により補助対象者を決定するとともに、受益者負担も1/2以上あることから適切である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	起業のまち「鳥取」創造プロジェクト事業に統合・継続	